

競 技 運 営 注 意 事 項

1 本大会は、2014年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって行う。

2 練習について

- (1) 練習は、プログラム記載の指定された会場で、日程に従い実施すること。
 (2) メイン会場内での練習は競技役員の指示で、その他の会場については、練習会場系の指示に従うこと。

3 招集について(トラック・フィールド共)

- (1) 招集所は、競技場第2ゲート外側付近(1500mスタート外側)に設ける。
 (2) 招集完了時刻は競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。
 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、最終確認を受けること。その際、係員にナンバーカード・衣類など、競技場内への持ち込み物品の点検を受けること。

| 競 技 | 招集開始時刻 | 招集完了時刻 |
|-------|------------|-----------|
| トラック | 競技開始 30分前 | 競技開始 20分前 |
| フィールド | 競技開始 50分前 | 競技開始 40分前 |
| 棒 高 跳 | 競技開始 100分前 | 競技開始 90分前 |

- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理をする。
 (4) 2種目を同時に兼ねる競技者は2種目同時出場届を競技者係に提出し、競技の進行に支障のないようにすること。
 (5) 入退場時の移動は、競技役員の指示に従い規律ある行動をとること。
 (6) リレーのオーダーは、第1組の招集開始1時間前までに、オーダー用紙を競技者係に提出すること。
 * オーダー用紙、2種目同時出場届は招集所に準備している。

4 競技について

- (1) セパレートレーンのトラック競技においては、フィニッシュライン通過後は、自分のレーン(曲走路)を走り、他競技者の妨害をしないこと。
 (2) スタートコールは、「イングリッシュコマンド」で行う。
 (3) 不正スタートは、規則第162条の6による。
 (4) スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm以下とする。ただし走高跳・やり投は12mm以下とする。
 (5) トラック競技における走路順およびフィールド競技の試技順は、プログラム記載順による。
 (6) トラック競技に出場する競技者は、800m以上および1600mリレーのアンカーは腰ナンバー標識を右腰につけること。腰ナンバー標識は、招集時に競技者係より受け取ること。
 跳躍競技の競技者は、背または胸にナンバーカードを着けるだけでも良い。
 (7) トラック競技は衣類運搬を行う。招集所でビニール袋(70)を配布するので、ナンバーと氏名を記入し、大会期間中使用する。
 (8) 男子・女子走幅跳は、3回目まではA・Bピットで行い、4回目以降はAピットで行う。4回目の試技の前に足合わせ時間を設ける。競技役員の指示に従うこと。
 (8) 三段跳の踏切板は、男子は13m、女子は11m及び9mに設置する。
 (9) バーの上げ方について

跳躍競技のバーの上げ方は、次のとおりとする。

| 種 目 | 練 習 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 以後 |
|---------|-------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 走高跳(男子) | 1m80 | 1m85 | 1m90 | 1m95 | 2m00 | 2m05 | 2m08 | 3cmずつ |
| 走高跳(女子) | 1m45 | 1m50 | 1m55 | 1m60 | 1m63 | 1m66 | 1m69 | 3cmずつ |
| 棒高跳(男子) | 任意の高さ | 4m00 | 4m20 | 4m40 | 4m60 | 4m70 | 4m80 | 10cmずつ |
| 棒高跳(女子) | 任意の高さ | 2m10 | 2m20 | 2m30 | 2m40 | 2m50 | 2m60 | 10cmずつ |

天候、その他の特殊条件によって変更する場合のバーの上げ方は、審判長が決定する。
 棒高跳のバーをかけての練習は1回とする。

5 用器具について

- (1) 用器具は主催者の用意したものをを使用すること。
- (2) 投てき用具については、競技開始60分前までに第4ゲート付近用器具庫1の検査所において、検査申請書に記入し検査を受け、合格したものに限り使用することができる。その場合、合格したものは主催者が預かり、出場者全員が使用できるものとする。競技終了後同場所で返却する。

6 競技方法

- (1) 県対抗とする。(男女の合計点により県の順位を決定する)
- (2) 各県上位2名で、8位までに入賞した者の得点合計とする。
- (3) 得点は、リレーを含め1位8点、2位7点・・・以下8位1点とする。
- (4) 走幅跳と三段跳において、招集完了時点で出場競技者が24人以下の場合、1ピットで実施する場合がある。
- (5) 400mHと800mはタイムレース決勝とする。記録の悪い組から実施する。
- (6) 番組編成は、各県対抗であるが参加資格記録のみで行う。

7 表彰について

- (1) 表彰は決勝アナウンス後直ちに行うので、速やかに表彰控所に集合すること。多種目出場で表彰に出られない場合は、必ず代理人を出すこと。
- (2) 各種目3位までの入賞者に賞状とメダルを授与する。

8 諸届出について

- (1) 抗議申立書は、陸上競技規則第146条によって大会総務に提出すること。
- (2) 各申請書類は、提出場所及び総合受付で配布する。

9 棄権について

- (1) 競技会の円滑な運営のため、競技者は棄権を極力避けること。
- (2) やむを得ず棄権をする場合は、必ず棄権届(用紙は招集所に準備)を大会総務まで提出すること。

10 その他

- (1) 発病、負傷に対しては、応急処置以外の責任は負わない。医務室はメインスタンド1階に設ける。
- (2) ウレタン舗装以外の部分を通るときは、スパイクシューズは脱ぐこと。
- (3) 貴重品は自分の責任において保管すること。更衣室(メインスタンド1階)のロッカーを使っても良い。
- (4) 芝生内で水分補給をする場合は、「水」のみとする。スポーツドリンク等は持ち込まないこと。また、芝生フィールド内へ入る場合は、「除菌マット」で靴底を除菌してから入場してください。
- (5) 雨天練習場の利用は一方通行(東から西)とする。また、競技開始後の出入りは北側出入口のみとする。
- (6) 競技終了後は、ダッグアウトを通過して第1ゲート退場口へ行くこと。
- (7) 競技場外のジョギングコースは、スパイクの使用、ハードルの設置及び逆走は禁止する。あくまでも、一般利用者優先のため、注意して使用すること。
- (8) 記録証明を希望する競技者は、大会本部に500円を添えて申し込むこと。
- (9) 当日の記録は、メインスタンド2階コンコースの記録掲示板に掲示する。
- (10) 本大会の各種目1位は、必ずしも日本選手権の出場権を得るものではない。
- (11) 競技場内へのビデオ・携帯電話・ヘッドホンステレオもしくは類似の機器の持ち込みを禁止する。
- (12) 近畿日本ツーリストに注文した弁当の引換は、エントランスホールで行う(10:30~11:30の予定)。
- (13) ゴミは各自で持ち帰ること。
- (14) 競技場内は「全面禁煙」です。

練習会場に関する注意事項

- 1 練習会場および使用時間は、下記の通りとする。
- 2 練習は、競技役員の指示および各チームの監督等の指示のもと、事故防止に十分配慮して行うこと。
- 3 練習に使用する用具は、原則として各自持参すること。
- 4 スパイクシューズのスパイクの長さは、9mm以下とする。ただし走高跳・やり投げのスパイクについては、12mm以下とする。
- 5 練習におけるレーンの使用については下記のとおりとする。
 - 陸上競技場：9レーン（芝生内でのW-UPおよびC-DOWNは禁止する）
 - ・1～3レーン：中・長距離・競歩種目
 - ・4～7レーン：短距離種目（ホームストレートはスタート練習）
 - ・8、9レーン：100mH、110mH（ホームストレート）
 - ・8、9レーン：400mH、第1曲走路からバックストレートにハードルを設置する（ホームストレートは除く）
 - 補助陸上競技場：8レーン
 - ・1～3レーン：中・長距離・競歩種目
 - ・4～6レーン：短距離種目（ホームストレートはスタート練習）
 - ・7、8レーン：100mH、110mH（ホームストレート）
 - ・7、8レーン：400mH、第1曲走路からバックストレートにハードルを設置する。（ホームストレートは除く）
- 6 雨天練習場は、器具を使用しない(ハードル等)ウォーミングアップのみ

練習会場の使用時間・日程

| 会場名 | 競技種目 | 8月22日(金) | 8月23日(土) | 8月24日(日) |
|-----------------|-------------|-------------|----------------------------|------------|
| 陸上競技場 9レーン | トラック種目 | 10:00～16:00 | 8:30～9:30 | 8:00～9:30 |
| | ハードル種目 | 10:00～16:00 | 8:30～9:30 | 8:00～9:30 |
| | 走幅跳・三段跳 | 12:00～16:00 | × | × |
| | 走高跳 | 12:00～16:00 | × | × |
| | 棒高跳 | 12:00～16:00 | 男：9:30～ | 女：8:00～ |
| 補助陸上競技場 8レーン | トラック種目 | × | 9:30～18:00 | 8:00～15:00 |
| | ハードル種目 | × | 9:30～18:00 | 8:00～15:00 |
| | 走幅跳・三段跳 | × | 8:30～18:00 | 8:00～11:00 |
| | 走高跳 | × | 11:00～16:00 | 8:00～10:00 |
| | 砲丸投 | 13:00～16:00 | 11:00～16:00 | 8:00～10:00 |
| | やり投 | 10:00～12:00 | 11:30～12:30 14:00～15:00 | × |
| | 円盤投 | 12:30～14:30 | × | 8:30～9:30 |
| ハンマー投 | 14:30～16:30 | 8:30～9:30 | × | |
| 雨天練習場 | W-UPのみ | 12:00～16:00 | 8:30～18:00 | 8:00～15:00 |

補助陸上競技場でのやり投、円盤投、ハンマー投の練習については、表中の時間帯以外は投てき練習はできない(助走、ターン練習は可)。競技役員の指示に従い、各自で安全を確認して行うこと。